

心豊かにたくましく、自ら学び続ける児童の育成

めざす児童像	「生きる力」(知・徳・体のバランス)を育む
	○すすんで考える子(知)・・・基礎・基本の定着、個に応じた指導の推進
	○心豊かな子(徳)・・・感謝と思いやりを伝える言葉使いの奨励、内面理解に基づく生徒指導の推進
	○強くたくましい子(体)・・・保健指導の徹底と健康教育の充実、安全指導の徹底

研究テーマ	命と人権を大切にす教育の充実を目指して ～『かがやけ命』自己を見つめ、自分らしく生きていく児童の育成～
-------	---

評価基準

「はい」+「まあまあ当てはまる」が、A:達成している(80%以上) B:概ね達成している(60~79%)  
C:あまり達成していない(50~59%) D:達成していない(49%以下) E:わからない

領域	評価項目	自己評価	改善の方策	学校関係者ご意見	学校関係者評価
すすんで考える子	1 基礎・基本(読み・書き・計算)の定着	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書室や学級図書環境整備を進め、低学年の図書の授業の完全実施、高学年の読書時間を確保する工夫を講じる。</li> <li>クロームブックの正しい使い方や約束を徹底し、常時予習復習に活用できるよう工夫・研修を進める。</li> </ul>	<p>スタンプラリーのおかげで図書の本をよく借りている。</p> <p>文章を読み解く力が全教科の基礎となるが、読書についての評価がこれまで同様低い。今後、市の図書館の協力、支援を得て、図書の充実、読み聞かせ会の実施等、具体的な取り組みを検討してほしい。</p> <p>クロームブックの持ち帰りの意義やリスクなど検討の課題があるが、活用することで、まとめ学習が効率よくできるようになっている。</p>	B
	2 読書活動の充実				
	3 情報教育の推進				
心豊かな子	4 友達の良さを認め合う体験活動の実践	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童会を中心とした「縦割り班活動」を充実させ、友達と触れ合う楽しさを感じさせる機会を増やす。</li> <li>「あいさつ運動」や正しい言葉遣いについての指導を徹底し、自分から挨拶をし、相手を思いやった言葉がけができる指導を実践し、望ましい人間関係作りを推進する。</li> </ul>	<p>立て割り班活動のおかげで1学年人数が少ないのが他の学年に友達もできてとても良い活動である。</p> <p>学校訪問時にはいつもきちんと児童、職員の方が挨拶をしてくださり、気持ちがよい。</p>	A
	5 自他の命や人権を大切にしたい思いやりのある学級づくり				
	6 正しい言葉遣				
	7 「あいさつ」の実践				
強くたくましい子	8 体力作り	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>休み時間に体育委員会主体のなわとび検定や鉄棒教室などを行い、積極的に体を動かす活動を増やす。</li> <li>外部機関とも連携し、自ら考えて行動できる、生きた防災教育を実施する。</li> <li>不規則な生活リズムやネット依存とならないように、正しい使い方を保護者と共有するための授業公開を行う。</li> </ul>	<p>毎日楽しく体力づくりが学校、家庭でできることはとても良い。</p> <p>安全教育には、これで十分ということはないので、様々な種類の危機に対して対応できるように関係機関と相談し、引き続き充実して行くことが必要である。</p>	A
	9 登下校時の安全指導				
	10 健康・安全教育の推進				
	11 規範意識の育成				
	12 不審者などへの対応・防災教育				
指導の連携	13 基本的な生活習慣(の確立)	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>39メールやスクリレを活用し、即時の情報発信の充実に努める。</li> <li>『元気アップ週間』を活用し、『早寝・早起き・朝ごはん』の推進を図る。</li> <li>クロームブックを活用して、簡易な「心のアンケート」の実施頻度を増やし、児童の内面理解やいじめ等困り感の早期発見と早期解決に努める。</li> </ul>	<p>保護者の意見で、基本的な生活習慣や身の回りの整理整頓の評価がやや低くなっている。現状、課題等、PTAの意見を聞きながら、引き続き家庭との連携協力、相談しやすい体制づくりに取り組む必要がある。</p> <p>教育相談が年に何回もあり学校に相談しやすいと思う。スクリレはすごく良い。</p>	A
	14 子ども同士のコミュニケーションを重視した指導				
	15 相談しやすい体制づくり				
	16 学校からの情報発信				
	17 児童の内面理解・関係機関と連携した児童の健全育成				
教員の資質向上	18 清掃指導・学習環境整備	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部講師を招聘した校内研修を計画的に実施するために、業務の精選を行い、研修時間の確保に努める。</li> <li>行事等について、その意義や効果、職員の負担や実施時期などを考慮して、行事の精選や運営方法を工夫して進めていく。</li> </ul>	<p>職員数が足りない中、大変なご苦勞をされていると思います。</p> <p>児童にとって行事の意義や目的を明確にして適正化を図ってほしい。</p> <p>押し付けではなく、自主性を促進する手段を検討する必要がある。</p>	B
	19 協同的探究学習を核とした学習指導の充実				
	20 個に応じたきめ細やかな指導				
	21 行事の精選・会議のスリム化・勤務時間の適正化				

Vertical line on the left side of the page.